社内フードドライブとは？

１品からはじまる支援のカタチ

眠っている食品などを職場や学校に持ちよりそれらをまとめてフードバンクに寄付をし、

フードバンクを通じて地域の生活困窮者や児童・障がい者施設などに無償で寄付する活動です。

フードドライブはどこでもどんな企業・団体でも実施できます。

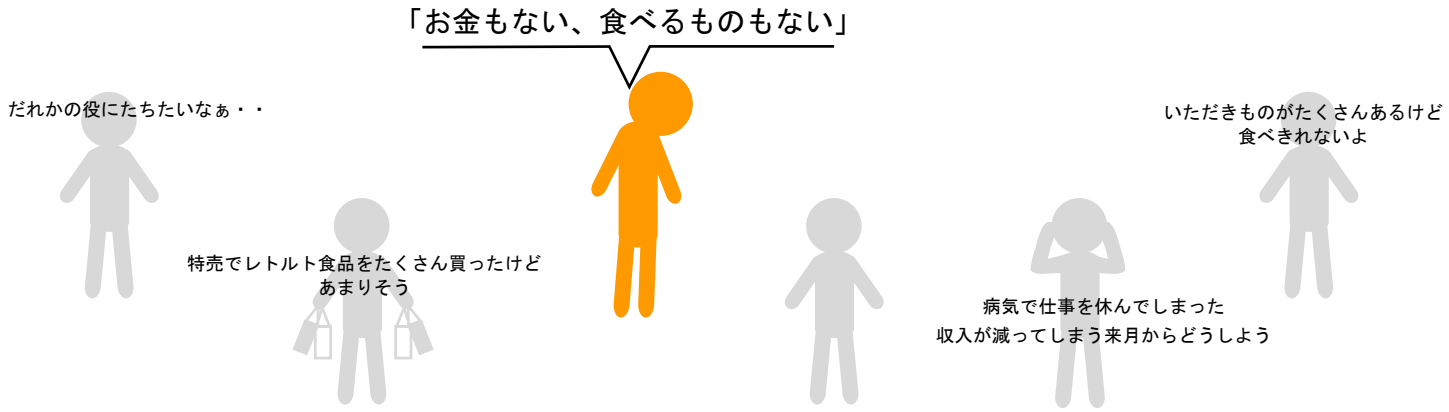
食料支援を必要としている方だけではなく、

寄付する側にもメリットがある有効な取り組みです。

※「ドライブ」とは「運動」や「キャンペーン」の意味です

「もったいない」を「ありがとう」に。

現在日本の国内において年間 1,927 万トンの食品が廃棄され、その中にはまだ十分に
食べられるのにかかわらず廃棄されている食品が 632 万トン（※1）もの食品が含まれています。
その一方で今日、明日食べるものに困っている人が日本にも 7 人に 1 人（※2）いるといわれています。



少しのつまづきで困窮することがあるなら
やりなおすきっかけもいっぱいある社会や地域
だれもが困窮することがあるなら
だれもが支援者となれる社会や地域づくり
いっしょに取り組みませんか

※1. 世界全体の食料援助量（2014 年 320 万トン）の約 2 倍に匹敵する量

※2. 厚生労働省の国民生活基礎調査によると、日本は米国、中国に次ぐ世界第 3 位の経済大国でありながら、
7 人に 1 人が貧困にあえぎ、母と子のひとり親世帯では半数以上が貧困に苦しむ

フードドライブの実施方法

1．フードドライブを実施する場所、期間を決める

フードドライブは誰でもいつでもできることができるボランティア活動です。
実施する場所、期間などお決まりになりましたら、ご連絡ください。
フードドライブ実施のためのフードドライブセットの貸し出しをしております。

お申し込み・お問い合わせ先

特定非営利活動法人フードバンク岩手

☎ 019-654-3545　✉foodbankiwate@gmail.com

2．フードドライブの実施を伝え食品を集める

フードドライブ実施の周知をします。その際に賞味期限、集める食料品、注意事項などを合わせてお知らせします。
※賞味期限が1か月以上の常温保存可能な食品

- ●缶詰類（魚、野菜、肉、くだものの缶詰類）
- ●レトルト･インスタント食品（カレー、親子丼、牛丼、ミートソース類）
- ●瓶詰類（さけフレーク、佃煮、なめ茸類）
- ●乾麺（素麺、カップ麺、パスタ麺類）
- ●ふりかけ、乾物、お菓子など
- ●お米（精米、玄米ともに前年度産までのもの）

- ●賞味期限が切れているもの
- ●賞味期限の記載がないもの
- ●アルコール、自家製品
- ●冷凍・冷蔵のもの
- ●開封済みのもの

3．フードドバンク岩手へ食品をおとどけ

集めた食料品をフードバンク岩手へお届けください。食料品受領票を発行いたします。
また、みなさまの活動をご紹介可能な場合はぜひお知らせください。フードバンク岩手のＨＰやＳＮＳや年間の報告書内で紹介させていただきます。

「もったいない」を
「 ありがとう 」に

１品からはじまる
支援のかたち